

第3次上尾市子どもの読書活動推進計画

第2部 推進のための具体的な取組

第1章 子供が読書に親しむための推進体制の整備・充実

1 子どもの読書活動支援センターと図書館の役割の役割

主体	目標	施策	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
子どもの読書活動支援センター	家庭・地域・学校と図書館の連携がスムーズに進むように、コーディネートを行う。	子供の本や読書活動についての調査・研究・公表を行う。	(実施状況) ・第3次子どもの読書活動推進計画の令和4年度進捗状況をまとめた。 (今後の課題・方向性) ・引き続き、年度ごとの関係各課の子どもの読書活動推進計画の進捗状況をまとめ、公表する。	(実施状況) ・第3次子どもの読書活動推進計画の令和5年度進捗状況をまとめた。 (今後の課題・方向性) ・引き続き、年度ごとの関係各課の子どもの読書活動推進計画の進捗状況をまとめ、公表する。	(実施状況) (今後の課題・方向性)	(実施状況) (今後の課題・方向性)
		家庭・地域・学校の本や読書活動に関するニーズを収集し、図書館の児童サービスの向上につなげる。	(実施状況) ・「学校の授業をきっかけに読書が広がる本のセット」を利用した市内の15小学校にアンケートを行った。アンケート結果は概ね良好であったため次年度も継続的に予算化していくとともに、今後の同事業の展開につなげる。 (今後の課題・方向性) ・「学校の授業をきっかけに読書が広がる本のセット」を令和5年度予算化。引き続き、利用校にアンケート調査を行う。 ・講座、イベント終了時に参加者にアンケート調査を行い、実施してもらいたい講座などの要望を把握し、今後のサービスにつなげる。	(実施状況) ・「学校の授業をきっかけに読書が広がる本のセット」を利用した市内の16小学校にアンケートを行った。アンケート結果は概ね良好であったため次年度も継続的に予算化していくとともに、今後の同事業の展開につなげる。 (今後の課題・方向性) ・「学校の授業をきっかけに読書が広がる本のセット」を令和6年度予算化。引き続き、利用校にアンケート調査を行う。 ・講座、イベント終了時に参加者にアンケート調査を行い、実施してもらいたい講座などの要望を把握し、今後のサービスにつなげる。	(実施状況) (今後の課題・方向性)	(実施状況) (今後の課題・方向性)
<家庭への支援> 子供や子供を取り巻く大人たちに読書の楽しさを伝える。	子育て中の保護者向けの講座や、ブックスタート期の赤ちゃんから青少年までの子供に対する読書イベントを開催する。		(実施状況) ・新型コロナウイルス感染症感染拡大防止に留意した読書イベント5事業開催。大人13名、子供162名参加。 (今後の課題・方向性) ・新しい生活様式に配慮した講座、読書イベントを開催し、読書推進を図る。	(実施状況) ・読書イベント6事業開催。大人24名、子供97名参加。 (今後の課題・方向性) ・興味や知識が広がるような講座、読書イベントを開催し、読書推進を図る。	(実施状況) (今後の課題・方向性)	(実施状況) (今後の課題・方向性)
		児童・生徒や、保護者などの読書相談を行う。	(実施状況) ・児童・生徒からの読書相談 0件 ・保護者からの読書相談 1件 (今後の課題・方向性) ・引き続き、電話等によるアドバイスを行う。	(実施状況) ・児童・生徒からの読書相談 0件 ・保護者からの読書相談 3件 (今後の課題・方向性) ・引き続き、電話等によるアドバイスを行う。	(実施状況) (今後の課題・方向性)	(実施状況) (今後の課題・方向性)
		「おやこでえほんサロン」を開催し、保護者同士の交流を図ったり、乳児が興味を持つ絵本の紹介、絵本選びに関する相談に応じる。	(実施状況) ・コロナ禍のため中止 (今後の課題・方向性) ・新しい生活様式に配慮しながら、「おやこでえほんサロン」を再開する。	(実施状況) ・開催回数 11回 参加人数 大人30人 子供32人 (今後の課題・方向性) ・幼児期に親子で絵本に親しむ機会を経験できるように「おやこでえほんサロン」を実施する。	(実施状況) (今後の課題・方向性)	(実施状況) (今後の課題・方向性)

子どもの読書活動支援センター	<地域への支援> 読み聞かせボランティア、家庭児童文庫や、子供の読書活動推進団体を支援し、連携する。	読み聞かせボランティアの養成や、資質向上のための講座を開催する。	(実施状況) ・コロナ禍のため中止 (今後の課題・方向性) ・新しい生活様式に配慮しながら、講座を開催する。	(実施状況) ・読み聞かせボランティアグループ養成講座 令和6年2月5日～4月8日（全5回 のち定例会を月1回） 参加者 20人 (今後の課題・方向性) ・引き続き、講座参加者の技能研修を行い、フォローアップにつとめる。	(実施状況) (今後の課題・方向性)	(実施状況) (今後の課題・方向性)
		読み聞かせボランティアへの本に関するアドバイスをを行う。	(実施状況) ・ボランティアからの読書相談 1件 ・保育士からの読書相談 1件 ・児童文学朗読会実行委員会における「児童文学朗読会（R5.3.5開催）」で読む絵本の選定についてアドバイスをを行った。 (今後の課題・方向性) ・引き続き、アドバイスをを行う。	(実施状況) ・ボランティアからの読書相談 1件 ・保育士からの読書相談 0件 (今後の課題・方向性) ・アドバイス件数が増えるよう、出張講座やSNSなどで周知を行う。	(実施状況) (今後の課題・方向性)	(実施状況) (今後の課題・方向性)
		家庭児童文庫や、子供の読書活動推進団体団体への支援を行う。	(実施状況) ・家庭児童文庫3団体、読書活動団体1団体に「子どもの読書活動推進事業補助金」を交付した。 (今後の課題・方向性) ・引き続き、「子どもの読書活動推進事業補助金」を交付する。	(実施状況) ・家庭児童文庫3団体、読書活動団体1団体に「子どもの読書活動推進事業補助金」を交付した。 (今後の課題・方向性) ・引き続き、「子どもの読書活動推進事業補助金」を交付する。	(実施状況) (今後の課題・方向性)	(実施状況) (今後の課題・方向性)
		読み聞かせボランティア相互の情報交換の場として「読み聞かせボランティア連絡会」を開催する。	(実施状況) ・令和5年3月6日に「読み聞かせボランティア連絡会」を開催した。 (今後の課題・方向性) ・年1回開催する。	((実施状況) ・読み聞かせボランティア連絡会 開催。 令和5年3月10日 参加者 6人 (今後の課題・方向性) ・年1回開催する。 ・今後、児童文庫にも参加を呼びかける。	(実施状況) (今後の課題・方向性)	(実施状況) (今後の課題・方向性)
子どもの読書活動支援センター	<学校への支援> 学校や学校図書館の充実を図り、学校の授業や読み聞かせや、本の紹介を行う。	「あっぴいぶっくるセット本」事業の円滑な運営を行う。	(実施状況) ・令和4年度あっぴいぶっくるセット本の活用 小学校 88回 7,920冊 中学校 44回 1,320冊 合計132回 9,240冊 ・令和4年度えほんあっぴいぶっくるセット本の活用 市立保育所 65回 1,950冊 (今後の課題・方向性) ・計画的に買い替えを行い、内容を新しくしながら、事業を円滑に行っていく。	(実施状況) ・令和5年度あっぴいぶっくるセット本の活用 小学校 88回 7,920冊 中学校 44回 1,320冊 合計132回 9,240冊 ・令和4年度えほんあっぴいぶっくるセット本の活用 市立保育所 65回 1,950冊 (今後の課題・方向性) ・計画的に買い替えを行い、内容を新しくしながら、事業を円滑に行っていく。	(実施状況) (今後の課題・方向性)	(実施状況) (今後の課題・方向性)
		司書教諭・学校図書館支援員への助言や研修会への講師派遣を行う。	(実施状況) ・学校図書館支援員向けの学校図書館運営に係わる研修を6回実施した。 (今後の課題・方向性) ・学校図書館の充実を図るため、今後も学校図書館支援員研修に講師を派遣する。	(実施状況) ・学校図書館支援員向けの学校図書館運営に係わる研修を6回実施した。 (今後の課題・方向性) ・学校図書館の充実を図るため、今後も学校図書館支援員研修に講師を派遣する。	(実施状況) (今後の課題・方向性)	(実施状況) (今後の課題・方向性)

子どもの読書活動支援センター	<p><学校への支援> 学校や学校図書館の充実を図り、学校の授業や読み聞かせや、本の紹介を行う。</p>	<p>読み聞かせボランティア・学校応援団の研修会への講師派遣や助言を行う。</p>	<p>(実施状況) ・支援センター職員の講師派遣 小学校読み聞かせ応援団対象 1回 上尾市青少年育成推進員対象 2回</p> <p>(今後の課題・方向性) ・学校や団体活動場所など、参加者が参加しやすい身近な場所に出向き、きめ細かい助言等を行う。</p>	<p>(実施状況) ・支援センター職員の講師派遣 小学校読み聞かせ応援団対象 1回 上尾市青少年育成推進員対象 1回</p> <p>(今後の課題・方向性) ・学校や団体活動場所など、参加者が参加しやすい身近な場所に出向き、きめ細かい助言等を行う。</p>	<p>(実施状況) (今後の課題・方向性)</p>	<p>(実施状況) (今後の課題・方向性)</p>
		<p>学校でブックトークなどを開催し、学校図書館と授業に対する支援を行う。</p>	<p>(実施状況) ・学校でのブックトークの実施は行わず、学校図書館支援員研修にて子供たちへの読書推進活動として、ブックトーク、マインドマップ作りの研修を行い、学校図書館に役立つ支援をした。</p> <p>(今後の課題・方向性) ・学校図書館支援員が独自にブックトークを行えるよう、研修の機会を設ける。</p>	<p>(実施状況) ・学校でのブックトークの実施は行わず、学校図書館支援員研修にて子供たちへの読書推進活動として、ブックトーク、マインドマップ作りの研修を行い、学校図書館に役立つ支援をした。</p> <p>(今後の課題・方向性) ・学校図書館支援員が独自にブックトークを行えるよう、研修の機会を設ける。</p>	<p>(実施状況) (今後の課題・方向性)</p>	<p>(実施状況) (今後の課題・方向性)</p>
		<p>「学校の授業をきっかけに読書が広がる本のセット」事業の運用を行う。</p>	<p>(実施状況) ・「学校の授業をきっかけに読書が広がる本のセット」は今年度3セットを作成。利用希望校を募り、抽選の結果、各セット5校計15校に利用していただいた。また、学校への配付と同時期に図書館で同セットの展示・貸出を行った。 <応募校数及び当選結果> ①「スイミー」 応募-15校 当選-5校 ②「ごんぎつね」 応募-14校 当選-5校 ③「せんねんまんねん」 応募-13校 当選-5校 また、利用校にアンケートを行い、良好な結果を得た。</p> <p>(今後の課題・方向性) ・「学校の授業をきっかけに読書が広がる本のセット」を令和5年度も引き続き、予算化。 <令和5年度作成予定セット> ①1年生「たぬきの糸車」 ②4年生「プラタナスの木」 ③5年生「古典の世界」 ・講座、イベント終了時に参加者にアンケート調査を行い、実施してもらいたい講座などの要望を把握し、今後のサービスにつなげる。</p>	<p>(実施状況) ・「学校の授業をきっかけに読書が広がる本のセット」は今年度3セットを作成。利用希望校を募り、抽選の結果、各セット5校計15校に利用していただいた。また、学校への配付と同時期に図書館で同セットの展示・貸出を行った。 <応募校数及び当選結果> ①「スイミー」 応募-16校 当選-5校 ②「ごんぎつね」 応募-12校 当選-5校 ③「せんねんまんねん」 応募-16校 当選-5校 ④「古典の世界」 応募-15校 当選-5校 ⑤「プラタナスの木」 応募-12校 当選-5校 ⑥「たぬきの糸車」 応募-16校 当選-5校 また、利用校にアンケートを行い、良好な結果を得た。</p> <p>(今後の課題・方向性) ・「学校の授業をきっかけに読書が広がる本のセット」を令和5年度も引き続き、予算化。 <令和6年度作成予定セット> ①1年生「三年とうげ」 ②4年生「(仮称) (はじめる)」 ③高学年「(仮称) つなぐ」 ・講座、イベント終了時に参加者にアンケート調査を行い、実施してもらいたい講座などの要望を把握し、今後のサービスにつなげる。</p>	<p>(実施状況) (今後の課題・方向性)</p>	<p>(実施状況) (今後の課題・方向性)</p>

2子供の読書に関わる関係機関との連携

主体	目標	施策	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
子どもの読書活動	子供の読書に関わる関係機関との連携	第1次、第2次子どもの読書活動推進計画と同様に第3次子どもの読書活動推進計画の進捗を関係各課に確認する。	<p>(実施状況) ・年度末に関係各課に進捗調査を行った。</p> <p>(今後の課題・方向性) ・引き続き、進捗調査を行う。</p>	<p>(実施状況) ・年度末に関係各課に進捗調査を行った。</p> <p>(今後の課題・方向性) ・引き続き、進捗調査を行う。</p>	<p>(実施状況) (今後の課題・方向性)</p>	<p>(実施状況) (今後の課題・方向性)</p>

3図書館・学校・学校図書館の連携

主体	目標	施策	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
子どもの読書活動支援センター	図書館・学校・学校図書館の連携	学校での読書教育・図書館教育を充実させていくための方策や、あっぴいぶっくるセット本の選書や利用について連携する。	(実施状況) ・コロナ禍ではあったが、あっぴいぶっくるセット本を巡回し、学校と連携することができた。 ・今年度から新規に「学校の授業をきっかけに読書が広がる本のセット」事業を実施し、学校の並行読書の一助とした。 (今後の課題・方向性) ・引き続き、新しい生活様式に留意して連携を進める。	(実施状況) ・あっぴいぶっくるセット本を巡回し、学校と連携することができた。 ・「学校の授業をきっかけに読書が広がる本のセット」事業を拡充し6種類とし、学校の並行読書の一助として16校に配布した。 ・学校図書館支援員研修に、マインドマップ作成グループワークを取り入れ、「学校の授業をきっかけに読書が広がる本のセット」事業の普及につとめた。 (今後の課題・方向性) ・引き続き、連携を進める。	(実施状況) (今後の課題・方向性)	(実施状況) (今後の課題・方向性)

4読み聞かせボランティア相互の情報交換

主体	目標	施策	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
子どもの読書活動支援センター	読み聞かせボランティア相互の情報交換	「読み聞かせボランティア連絡会」でボランティア相互の情報交換や共有をし、それぞれの活動の充実やスキルアップを図る。	(実施状況) ・読み聞かせボランティア連絡会 開催。 令和5年3月6日 参加者 8人 (今後の課題・方向性) ・年1回開催する。 ・参加者から要望のあった「市内児童文庫連絡会」について次年度開催を検討する。	(実施状況) ・読み聞かせボランティア連絡会 開催。 令和5年3月10日 参加者 6人 (今後の課題・方向性) ・年1回開催する。 ・今後、児童文庫にも参加を呼びかける。	(実施状況) (今後の課題・方向性)	(実施状況) (今後の課題・方向性)

第2部 推進のための具体的な取組

第3章図書館、家庭、地域、学校等における子供への読書に親しむ機会の提供と環境の整備・充実

1図書館における取組

(1) 図書館の役割

主体	目標	施策	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
図書館	子供が本を通じて心豊かな成長ができるよう支援するとともに、読書環境の整備・充実に努める。	図書館児童室を誰もが気楽に来館できるフロアにするよう努める。青少年コーナーについては、気軽に本を手にとれる雰囲気作りにつとめる。	(実施状況) (青少年) ・青少年コーナーについて、青少年が本を手にとるきっかけとなりそのようなテーマ展示を年3回実施した。 (今後の課題・方向性) (青少年) ・引き続きテーマ展示の実施(年3回)やブックリスト「NextGeneration」の配置を行う。	(実施状況) (青少年) ・上尾駅前分館に青少年コーナーを設置し、駅を利用する中高生に本を提供する機会を増やした。 (今後の課題・方向性) (青少年) ・上尾駅前分館の青少年コーナーに、高校生向けの資料を中心に収集する。	(実施状況) (今後の課題・方向性)	(実施状況) (今後の課題・方向性)
		児童書・児童サービスに関する県主催の専門研修などに積極的に参加し常に職員のスキルアップにつとめる。	(実施状況) (児童) ・県立図書館主催の児童サービス研修会を受講した。 (今後の課題・方向性) ・引き続き、研修に参加するとともに職員間で研修内容を共有する。	(実施状況) (児童) ・県立図書館主催の児童サービス研修会を受講した。 (今後の課題・方向性) ・引き続き、研修に参加するとともに職員間で研修内容を共有する。	(実施状況) (今後の課題・方向性)	(実施状況) (今後の課題・方向性)
		図書館や本に興味を持てるように読書相談や読み聞かせ・読書イベントなどを行う。	(実施状況) ・新型コロナウイルス感染拡大防止に留意し、おはなし会、「夏休み体験！！図書館員」、クリスマス会などの事業を開催した。 (今後の課題・方向性) ・引き続き、新型コロナウイルス感染拡大防止に留意しながら事業を開催する。	(実施状況) ・新型コロナウイルス感染拡大防止に留意し、おはなし会、「夏休み体験！！図書館員」、クリスマス会などの事業を開催した。 (今後の課題・方向性) ・引き続き、事業を開催する。	(実施状況) (今後の課題・方向性)	(実施状況) (今後の課題・方向性)
		電子書籍の活用を含むICT環境の整備などによる図書館サービスの提供につとめる。	(実施状況) ・『広報あげお』、『みんなの図書館』で各1回、Twitterで4回、電子図書館の紹介を行った。 (今後の課題・方向性) ・引き続きあらゆる媒体を活用し、適宜、電子図書館のPRを行う。	(実施状況) ・『広報あげお』、『みんなの図書館』で各1回、Twitterで2回、電子図書館の紹介を行った。 (今後の課題・方向性) ・引き続きあらゆる媒体を活用し、適宜、電子図書館のPRを行う。	(実施状況) (今後の課題・方向性)	(実施状況) (今後の課題・方向性)
		学校などの教育施設と連携を図り、よりよい読書環境をつくる。	(実施状況) ・図書館まつりで、R4.10.26「ティーンズ読書会 60分de名著」を開催し、上尾高校の生徒が参加をした。 (今後の課題・方向性) ・引き続き、中・高等学校と連携を進める。	(実施状況) ・図書館まつりで、R5.10.17～12.22「ティーンズアートギャラリー @ 駅前分館」を開催し、上尾市内中学校(6校、22作品、40人)の生徒が図書館をテーマに絵画作品を出品し展示した。 (今後の課題・方向性) ・引き続き、中・高等学校と連携を進める。	(実施状況) (今後の課題・方向性)	(実施状況) (今後の課題・方向性)

(2) 資料等の充実

主体	目標	施策	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
図書館	絵本、読み物、科学の本など、あらゆるジャンルの本をバランスよく収集し、図書館に来る子供たちを満足させられる資料構成を目指す。	利用者の需要や児童向け書籍の出版状況を把握して、魅力ある資料をバランスよく収集する。	(実施状況) ・最新の出版された本を中心に絵本、読み物や調べ学習に役立つ本を収集した。3,406冊 ・児童向け電子書籍を購入した。35点 (今後の課題・方向性) ・紙媒体の本を中心に、電子書籍が有効なものについては、電子書籍を購入する。	(実施状況) ・最新の出版された本を中心に絵本、読み物や調べ学習に役立つ本を収集した。3,374冊 ・児童向け電子書籍を購入した。40点 (今後の課題・方向性) ・紙媒体の本を中心に、電子書籍が有効なものについては、電子書籍を購入する。	(実施状況) (今後の課題・方向性)	(実施状況) (今後の課題・方向性)
		子供の調べものや読書案内に的確に対応できるよう資料収集につとめる。	(実施状況) ・「夏休み児童・青少年レファレンスタイム」を3日間にわたり実施した。 日程：7/26、8/9、8/23、 来場者数 76名 読書相談：13件、クイックレファレンス 6件 (今後の課題・方向性) ・課題を持って参加してくれた中学生がいた。来場者には好評であり、引き続き実施する。	(実施状況) ・「夏休み児童・青少年レファレンスタイム」を3日間にわたり実施した。 日程：7/25、8/8、8/22、 来場者数 69名 読書相談：6件、クイックレファレンス 5件 レファレンス 1件 (今後の課題・方向性) ・来場者には好評であり、今後もレファレンスを認知してもらうために引き続き実施する。	(実施状況) (今後の課題・方向性)	(実施状況) (今後の課題・方向性)
		電子書籍を選書し、収集できるものについて購入する。	(実施状況) ・青少年向け資料として68点(電子書籍全体の10.6%)購入した。 (今後の課題・方向性) ・引き続き全体の1割を購入する。	(実施状況) ・青少年向け資料として86点(電子書籍全体の15.6%)購入した。 (今後の課題・方向性) ・引き続き青少年が楽しめる資料を購入する。	(実施状況) (今後の課題・方向性)	(実施状況) (今後の課題・方向性)
		青少年世代が直面する課題の解決に役立つような資料を充実させる。	(実施状況) ・R4.7月発行「NextGeneration」で「行け。勇んで。小さき者よ。」として自立を助ける本を特集し、YYコーナーにて特集展示(122冊)を行った。 (今後の課題・方向性) ・障害のある青少年向けの進路や社会生活に関する資料を収集する。	(実施状況) ・R5.7月発行「NextGeneration」で「バリアフリーを考える本」としてバリアフリーに配慮した本を特集し、YYコーナーにて特集展示(106冊)を行った。 (今後の課題・方向性) ・青少年向けの進路や社会生活に関する資料を収集する。	(実施状況) (今後の課題・方向性)	(実施状況) (今後の課題・方向性)

(3) 利用者に応じたサービス

主体	目標	施策	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
健康増進課	乳幼児向けサービスの充実を図る。	4か月児健康診査時に図書館と共にブックスタート事業に協力をする。	(実施状況) ・4か月児健康診査の会場において、ブックスタート事業を実施(月2~3回、令和4年4月から令和5年3月までの年間26回)した。新型コロナウイルス感染症対策のため、読み聞かせは中止。 (今後の課題・方向性) ・引き続き、感染対策を行い4か月児健康診査の会場にてブックスタート事業に協力していく。また、中止している読み聞かせについて、再開に向けた検討を行う。	(実施状況) ・4か月児健康診査の会場において、新型コロナウイルス感染症対策のため中止していたブックスタート事業時の読み聞かせを8月より再開(令和5年8月から令和6年3月まで16回実施 来所者942人)した。 (今後の課題・方向性) ・引き続き、4か月児健康診査の会場にてブックスタート事業に協力していく。 実施予定回数23回	(実施状況) (今後の課題・方向性)	(実施状況) (今後の課題・方向性)
図書館	乳幼児向けサービスの充実を図る。	・ブックスタート事業を実施する。 ・あかちゃんおはなし会を開催する。	(実施状況) ・4か月児健康診査の会場において、ブックスタート事業を実施(年間26回)した。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、読み聞かせは行わず、絵本の配布のみ。 配布人数1,473人 2,423冊 (今後の課題・方向性) ・新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じながら、実施していく。	(実施状況) ・4か月児健康診査の会場において、ブックスタート事業を実施(年間24回)した。新型コロナウイルス感染症対策のため中止していた読み聞かせを8月より再開した。 配布人数1,433人 2,866冊 ・あかちゃんおはなし会を12回実施した。 参加人数 児童 134人 一般 132人 (今後の課題・方向性) ・引き続き乳幼児向けサービスの充実を目標に事業を実施していく。	(実施状況) (今後の課題・方向性)	(実施状況) (今後の課題・方向性)

図書館	幼児・小学生向けサービスの充実を図る。	・「えほんのじかん」を開催し、えほんのきろくを活用する。	(実施状況) ・「えほんのじかん」を本館・大石分館・たちばな分館で実施した。「ぬいぐるみおとまり会」「謎解きゲーム」等、非集合型の講座を開催し、えほんのきろくを活用した。 (今後の課題・方向性) ・えほんのきろくにスタンプを押せる事業を引き続き展開していく。	(実施状況) ・「えほんのじかん」を本館・大石分館・たちばな分館で実施した。「謎解きゲーム」等、非集合型の講座を開催し、えほんのきろくを活用した。 (今後の課題・方向性) ・えほんのきろくにスタンプを押せる事業を引き続き展開していく。	(実施状況) (今後の課題・方向性)	(実施状況) (今後の課題・方向性)
		・「おはなし会」を開催し、読書パスポートを活用する。	(実施状況) ・「おはなし会」を本館・大谷公民館図書室で実施した。「ぬいぐるみおとまり会」「謎解きゲーム」等、非集合型の講座を開催し、読書パスポートを活用した。 (今後の課題・方向性) ・読書パスポートにスタンプを押せる事業を引き続き展開していく。	(実施状況) ・「おはなし会」を本館・大谷公民館図書室で実施した。「謎解きゲーム」等、非集合型の講座を開催し、読書パスポートを活用した。 (今後の課題・方向性) ・読書パスポートにスタンプを押せる事業を引き続き展開していく。	(実施状況) (今後の課題・方向性)	(実施状況) (今後の課題・方向性)
	青少年向けサービスの充実を図る。	中高校生の図書館体験等の受入をする。	(実施状況) ・図書館まつりで、「ティーンズ読書会 60分de名著」(R4.10.26)を行い、上尾高校の生徒が参加した。 (今後の課題・方向性) ・引き続き、中・高校生の図書館体験等の受入をする。	(実施状況) ・図書館まつりで、R5.10.17~12.22「ティーンズアートギャラリー@駅前分館」を開催し、上尾市内中学校(6校、22作品、40人)の生徒が図書館をテーマに絵画作品を出品し展示した。 (今後の課題・方向性) ・引き続き、中・高校生の図書館体験等の受入をする。	(実施状況) (今後の課題・方向性)	(実施状況) (今後の課題・方向性)
		・「Next Generation」の発行をする。 ・青少年向きイベントの検討をする。	(実施状況) ・「NextGeneration」を年3回発行し、中学校での全校配布を実施した。 ・「自主勉強タイム」を企画したが新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、実施を見送った。 (今後の課題・方向性) ・引き続き「NextGeneration」を年3回発行する。	(実施状況) ・「NextGeneration」を年3回発行し、中学校での全校配布を実施した。 (今後の課題・方向性) ・引き続き「NextGeneration」を年3回発行する。	(実施状況) (今後の課題・方向性)	(実施状況) (今後の課題・方向性)

(4) 読書活動に支援が必要な子供へのサービス

主体	目標	施策	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
図書館	図書利用に支援が必要な子供がどのような支援が必要かを把握しニーズに対応した適切な支援を行う。	活字による読書に障害がある子供などが利用できる本の収集に努め、各館に「りんごの棚」を設置する。	(実施状況) ・図書館本館の「りんごの棚」設置について、上尾市政策企画提案制度に事業提案し、採択された。令和5年度の設置に向けて、本の収集について検討した。 (今後の課題・方向性) ・令和6年度に駅前分館、令和7年度に大石分館に設置する。	(実施状況) ・図書館本館の「りんごの棚」設置について、上尾市政策企画提案制度に事業提案、採択後令和5年度に設置した。 個人貸出用図書資料等・・・154点、支援学校等団体貸出用図書資料・・・60冊、オーディオブック……109点 (今後の課題・方向性) ・令和6年度に駅前分館、令和7年度に大石分館に設置する。	(実施状況) (今後の課題・方向性)	(実施状況) (今後の課題・方向性)
		日本語を母語としない子供たちの状況とニーズを把握、外国語の図書資料などの収集に努める。	(実施状況) ・令和4年度 外国語の図書資料購入数 2冊 (今後の課題・方向性) ・出版状況に応じて、外国語の図書資料を充実させていく。	(実施状況) ・令和5年度 外国語の図書資料購入数 5冊 (今後の課題・方向性) ・出版状況に応じて、外国語の図書資料を充実させていく。	(実施状況) (今後の課題・方向性)	(実施状況) (今後の課題・方向性)

2家庭における取組

主体	目標	施策	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
図書館・子ども読書活動支援センター	家庭での読書習慣の重要性の理解促進を図る。	乳児期 ・ブックスタート事業で配布されたブックリスト、「えほんのきろく」を参考に保護者と子供で絵本を楽しむ。 ・「あかちゃんおはなし会」や「おやこでえほんサロン」に参加する。	(実施状況) ・あかちゃんおはなし会を11回実施、参加人数は156人であった。 (今後の課題・方向性) ・引き続きアンケート項目に、保護者の意識に関する調査項目を加え、読書推進に役立てていく。	(実施状況) ・あかちゃんおはなし会を12回実施、参加人数は266人であった。 (今後の課題・方向性) ・引き続きアンケート項目に、保護者の意識に関する調査項目を加え、読書推進に役立てていく。	(実施状況) (今後の課題・方向性)	(実施状況) (今後の課題・方向性)
		幼児期 「えほんのじかん」、「おはなし会」、イベントなどに参加し、家庭で絵本を読み聞かせる。	(実施状況) ・新型コロナウイルス感染拡大防止に留意しながら、「えほんのじかん」、「おはなし会」を本館・分館・公民館図書室で実施することができた。 (今後の課題・方向性) ・引き続き、定期的にイベントを開催する。	(実施状況) ・「えほんのじかん」、「おはなし会」を本館・分館・公民館図書室で実施することができた。 (今後の課題・方向性) ・引き続き、定期的にイベントを開催する。	(実施状況) (今後の課題・方向性)	(実施状況) (今後の課題・方向性)
		少年期 「読書パスポート」の中の「まいぶつくすたんど」などを活用し、家庭で読書をする機会を増やす。	(実施状況) ・「読書パスポートコンクール」には、市内全小学校が参加した。各校からの優秀な作品を優秀賞として選定し、賞状を贈呈するとともに、図書館ホームページに掲載した。 (今後の課題・方向性) ・引き続き、読書パスポートの活用充実を図る。	(実施状況) ・「読書パスポートコンクール」には、市内全小学校が参加した。各校からの優秀な作品を優秀賞として選定し、賞状を贈呈するとともに、図書館ホームページに掲載した。 (今後の課題・方向性) ・引き続き、読書パスポートの活用充実を図る。	(実施状況) (今後の課題・方向性)	(実施状況) (今後の課題・方向性)
		青少年期 多忙な中・高校生が空いた時間で読書ができるように、楽しく面白いと感じる本や好きなジャンルを見つけられるようにする。	(実施状況) ・R4.10月発行「NextGeneration」で「ページ数の少ない本」を特集し、YYコーナーにて特集展示（234冊）を行い、すぐ読めて楽しい本を紹介した。 (今後の課題・方向性) ・引き続き手軽に読める資料などを購入する。	(実施状況) ・R5.12月発行「NextGeneration」で「この本、キュンです」を特集し、YYコーナーにて特集展示（99冊）を行い、中高生が楽しめる本を紹介した。 (今後の課題・方向性) ・引き続き手軽に読める資料などを購入する。	(実施状況) (今後の課題・方向性)	(実施状況) (今後の課題・方向性)

3地域における取組

(1) 市立幼稚園・保育所、図書館との連携

主体	目標	施策	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
幼稚園	・市立幼稚園の図書の充実を図る。 ・保護者に対する絵本の読み聞かせの啓発を行う。	幼稚園内の図書冊数、内容の充実を図る。 (実施した事業を記入する) ・図書冊数 ・あっぴいぶっくる本の活用 ・おはなし会の開催 など				
保育所	・市立保育所の図書の充実を図る。 ・保護者に対する絵本の読み聞かせの啓発を行う。	保育所内の図書冊数、内容の充実を図る。 (実施した事業を記入する) ・図書冊数 ・あっぴいぶっくる本の活用 ・おはなし会の開催 など	(実施状況) ・新型コロナウイルス感染症者数が落ち着いてきたため、懇談会などで直接絵本の良さや大切さ等啓発を行うことができた。また、貸し出しを休止していた「えほんあっぴいぶっくる」を再開することができた。 ・保育所での絵本の購入や図書館のリサイクル本など利用し絵本を増冊した。 (今後の課題・方向性) ・保育室内に絵本の紹介コーナーを作り、子どもの好きな絵本や、担任の好きな絵本、おすすめの絵本を飾るなどし啓発を行う。 ・懇談会等で職員の読み聞かせを体験したり、保育参加で実際に読んでもらったり絵本に触れる機会を作る。 ・「えほんあっぴいぶっくる」や保育所の貸し出し絵本を活用し、親子で楽しめるよう働きかけていく。	(実施状況) ・懇談会などで直接絵本の良さや大切さ等啓発を行うことができた。また、「えほんあっぴいぶっくる」の貸し出しを行い絵本に親しむ環境づくりを行うことができた。 ・保育所での絵本の購入や図書館のリサイクル本など利用し絵本を増冊した。 (今後の課題・方向性) ・保育室内に絵本の紹介コーナーを作り、子どもの好きな絵本や、担任の好きな絵本、おすすめの絵本を飾るなどし啓発を行う。 ・懇談会等で職員の読み聞かせを体験したり、保育参加で実際に読んでもらったり絵本に触れる機会を作る。 ・「えほんあっぴいぶっくる」や保育所の貸し出し絵本を活用し、親子で楽しめるよう働きかけていく。	(実施状況) (今後の課題・方向性)	(実施状況) (今後の課題・方向性)
子育て支援センター	・子供が絵本に親しむ環境をつくる。 ・保護者に対する絵本の読み聞かせの啓発を行う。	子育て支援センター内の図書冊数、内容の充実を図る。 (実施した事業を記入する) ・図書冊数 ・おはなし会の開催 など	(実施状況) ・月2回(定員各6組)、絵本・紙芝居・パネルシアター等を楽しむ講座「みんなのおはなし」を開催した。 ・月齢別に開催する各種講座や企画にて、状況に応じて読み聞かせを実施した。 ・年2回(定員各6組)、子どもの読書活動支援センターに協力を依頼し、「みんなのおはなし」をコラボ開催した。 ・交流室内にコーナーを設け、絵本の紹介や読み聞かせの重要性などを啓発している。 ・定期的に絵本等を選定、購入し、蔵書の充実を図った。 (今後の課題・方向性) ・上記、事業・啓発を継続して実施	(実施状況) ・月2回程度、絵本・紙芝居・パネルシアター等を楽しむ講座「みんなのおはなし」を開催した。 ・月齢別で開催する各種講座や企画にて、状況に応じて読み聞かせを実施した。 ・年2回、子どもの読書活動支援センターに協力を依頼し、「みんなのおはなし」をコラボ開催した。 ・交流室内に読み聞かせの効果等を掲示し、読み聞かせの大切さ等の周知に努めた。 ・定期的に絵本等を選定、購入し、蔵書の充実を図った。 (今後の課題・方向性) ・上記、事業等を継続実施予定	(実施状況) (今後の課題・方向性)	(実施状況) (今後の課題・方向性)

(2) 児童館における読書機会の提供と充実、図書館との連携

主体	目標	施策	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
児童館	乳幼児～小学生を対象とした魅力あるおはなし会を行う。	・青少年育成推進員や読み聞かせの団体などと協力し、読み聞かせやおはなし会などの事業を推進していく。 (実施した事業を記入する) ・図書冊数 ・おはなし会の開催など	(実施状況) ・こどもの城では青少年育成推進員による、おはなし会を実施した。 ・こどもの城では「読み語りの城」を実施した。 (今後の課題・方向性) ・引き続き、青少年育成推進員によるおはなし会を実施する。 ・引き続き、児童館の事業としておはなし会を実施する。	(実施状況) 【児童館こどもの城】 ・上尾市青少年育成推進員協議会による大型紙芝居や絵本の読み聞かせを行った。 ・紙芝居やパネルシアターを楽しむ「おはなしの城」を行った。 ・やぎさん一座による手作りの紙芝居の読み聞かせを行った。 【児童館アッピーランド】 ・上尾市青少年育成推進員協議会による大型紙芝居の読み聞かせを行った。 ・様々な絵本の読み聞かせを行い、読書パスポートにスタンプを押す「絵本のおはなし会」を行った。 ・やぎさん一座による手作りの紙芝居の読み聞かせを行った。 (今後の課題・方向性) ・引き続き、児童館の事業としてのおはなし会及びせ青少年育成推進員による地域でのおはなし会を実施する。	(実施状況) (今後の課題・方向性)	(実施状況) (今後の課題・方向性)

(3) 放課後児童クラブや放課後子供教室における読書機会の提供と充実、図書館との連携

主体	目標	施策	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
放課後児童クラブ	子供が読書に親しむ環境をつくる。	日々の生活や遊びの中に、本を読む時間、読み聞かせの時間を設ける。 図書館の団体貸出・図書のリサイクルなども活用し、さらなる図書の充実を図る。	(実施状況) ・日ごろの保育の中で読書を実施した。 ・いくつかのクラブで読みきかせを実施した。 (今後の課題・方向性) ・引き続き、保育の中に読書の時間や読みきかせを取り入れ、子どもたちが図書に触れる機会を増やす。	(実施状況) ・日ごろの保育の中で読書を実施した。 ・いくつかのクラブで読みきかせを実施した。 (今後の課題・方向性) ・引き続き、保育の中に読書の時間や読みきかせを取り入れ、子どもたちが図書に触れる機会を増やす。	(実施状況) (今後の課題・方向性)	(実施状況) (今後の課題・方向性)
子どもの支援読書活動	子供が読書に親しむ環境をつくる。	放課後子供教室等におはなし会や読書相談などの協力をする。	(実施状況) ・原市放課後子供教室において、以下の事業を実施した。 11月19日、12月1日 工作「レオ・レオニになって絵を描こう！」 (今後の課題・方向性) ・令和5年度以降も、求めに応じ協力をする。	(実施状況) ・原市放課後子供教室において、おはなし会を実施した。 (今後の課題・方向性) ・令和6年度以降も、求めに応じ、直接出向いたり、読み聞かせボランティアを派遣したりするなどの協力をする。	(実施状況) (今後の課題・方向性)	(実施状況) (今後の課題・方向性)

(4) 児童文庫・自治会における読書機会の提供と充実、図書館との連携

主体	目標	施策	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
児童文庫	図書館と連携し、さらなる図書の充実を図る。	子どもの読書活動推進事業費補助金の交付を受けたり、図書館の団体貸出・図書のリサイクルなども活用し、さらなる図書の充実、活動の充実を図る。	(実施状況) 子どもの読書活動推進給付金交付 4団体 ・おひさま文庫・シラコバト児童文庫・富士見団地自治会児童図書 図書リサイクル活用 ・おひさま文庫 (今後の課題・方向性) ・子どもの読書活動推進交付金や図書リサイクルを活用し、図書の充実を図る。	(実施状況) 子どもの読書活動推進給付金交付 4団体 ・おひさま文庫・シラコバト児童文庫・富士見団地自治会児童図書 図書リサイクル活用 ・おひさま文庫 (今後の課題・方向性) ・子どもの読書活動推進交付金や図書リサイクルを活用し、図書の充実を図る。	(実施状況) (今後の課題・方向性)	(実施状況) (今後の課題・方向性)

(5) 読み聞かせボランティアにおける読書機会の提供と充実、図書館との連携

主体	目標	施策	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
読み聞かせボランティア	子供たちとよい本を結びつける橋渡しとなる。	<ul style="list-style-type: none"> 子供たちにより本を紹介する。 おはなし会に来た子には、「えほんのきろく」や「読書パスポート」にスタンプを押し、おはなし会に参加する楽しみを作る。 	(実施状況) ・コロナ禍のなかではあったが、一部のボランティアが活動を再開し、「えほんのきろく」「読書パスポート」にスタンプを押しした。 ・おはなし会参加人数 (コロナ禍のため不定期) 本館 児童 368人 一般 71人 大谷公民館図書室 児童 11人 一般 6人 ・えほんのじかん参加人数 (コロナ禍のため不定期) 本館 児童 130人 一般 109人 大石分館 児童 45人 一般 15人 たちばな分館 児童 11人 一般 8人 ・あかちゃんおはなし会参加人数 (コロナ禍のため不定期) 本館 児童 78人 一般 78人 (今後の課題・方向性) ・おはなし会などの再開の折は、積極的に図書館イベントに協力し、スタンプを押し。	(実施状況) ・「えほんのきろく」「読書パスポート」にスタンプを押しした。 ・おはなし会参加人数 本館 児童 534人 一般 146人 大谷公民館図書室 児童 127人 一般 80人 ・えほんのじかん参加人数 本館 児童 154人 一般 139人 大石分館 児童89人 一般36人 たちばな分館 児童78人 一般26人 ・あかちゃんおはなし会参加人数 本館 児童 134人 一般 132人 (今後の課題・方向性) ・おはなし会などの再開の折は、積極的に図書館イベントに協力し、スタンプを押し。	(実施状況) (今後の課題・方向性)	(実施状況) (今後の課題・方向性)
			図書館主催のステップアップ講座などに参加するなどして日々研さんを重ね、資質向上につとめる。 (今後の課題・方向性) ・講座開催の折は積極的に参加する。	(実施状況) 子どもの読書活動支援センター主催の「読み聞かせボランティア養成講座(連続5回)」に講師として参加した (今後の課題・方向性) ・講座開催の折は積極的に参加する。	(実施状況) (今後の課題・方向性)	(実施状況) (今後の課題・方向性)

4学校における取組

(1) 学校の役割

主体	目標	施策	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
学校	学校図書館教育全体計画・年間指導計画の作成・充実を図る。	学校図書館教育全体計画・年間指導計画の作成・内容の充実を図り、授業などでの学校図書館の活用を位置づける。	(実施状況) ・各小・中学校の教育課程において、学校図書館教育と各教科の指導計画との関連を明らかにしている。小学校では、国語科の年間指導計画において、系統性を明らかにして、学校図書館の活用を位置付けている。また、中学校では主に総合的な学習の時間の中で、学校図書館の活用が行われている。 (今後の課題・方向性) ・国語科以外の各教科等でも、単元と関連付けて、計画的な活用を促すとともに、学校図書館教育の推進を図る。	(実施状況) ・各小・中学校の教育課程において、学校図書館教育と各教科の指導計画との関連を明らかにしている。小学校では、国語科の年間指導計画において、系統性を明らかにして、学校図書館の活用を位置付けている。また、中学校では主に総合的な学習の時間や国語科における古典の授業等において、学校図書館の活用が行われている。 (今後の課題・方向性) ・国語科以外の各教科等でも、単元と関連付けて、計画的な活用を促すとともに、学校図書館教育の推進を図る。	(実施状況) (今後の課題・方向性)	(実施状況) (今後の課題・方向性)

(2) 学校図書館の環境整備

主体	目標	施策	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	「学校図書館図書標準」に基づき、図書館資料の整備・充実を図る。	司書教諭、学校図書館支援員が中心となり、計画的に図書資料の整備、充実を図る。	(実施状況) ・図書の廃棄を適切に行うとともに、計画的に図書の購入を行った。図書の購入に当たっては、教職員や児童生徒からアンケートをとるなど、各校の実態に即した選書を行っている学校がある。 ・令和4年4月の「学校図書館図書標準」の達成状況は、小学校22校の平均が約104%、中学校11校の平均が約102%であり、適切に図書資料の整備・充実が図られている。 (今後の課題・方向性) ・今後も計画的に蔵書の整備、更新を行い資料の充実を図る。	(実施状況) ・図書の廃棄を適切に行うとともに、計画的に図書の購入を行った。図書の購入に当たっては、教職員や児童生徒からアンケートをとるなど、各校の実態に即した選書を行った。 ・令和5年4月の「学校図書館図書標準」の達成状況は、小学校22校の平均が約105%、中学校11校の平均も約105%であり、適切に図書資料の整備・充実が図られている。 (今後の課題・方向性) ・今後も計画的に蔵書の整備、更新を行い資料の充実を図る。	(実施状況) (今後の課題・方向性)	(実施状況) (今後の課題・方向性)

学校	学校図書館の掲示・各コーナーの整備・充実を図る。	司書教諭や学校図書館支援員が中心となり、学校図書館の掲示や新聞の活用、新刊や季節の本の展示コーナーなどの環境の整備・充実を図る。	(実施状況) ・各小・中学校において、定期的に掲示や本の展示が行われ、児童生徒の興味を喚起することができた。また、教科・領域等の学習に関連する図書について、各学年に応じた図書館本のセットをつくり、学年のフロアに関連図書コーナーとして設置する取組等が行われた。 (今後の課題・方向性) ・研修会等を通じて、実践事例を共有し、効果的な取組が各校で実施できるようにする。	(実施状況) ・各小・中学校において、学校行事や季節等に合わせた掲示や本の展示が行われ、児童生徒の興味を喚起することができた。また、教科・領域等の学習に関連する図書について、各学年に応じた図書館本のセットをつくり、学年のフロアに関連図書コーナーとして設置する取組等が行われた。 (今後の課題・方向性) ・研修会等を通じて、実践事例を共有し、効果的な取組が各校で実施できるようにする。	(実施状況) (今後の課題・方向性)	(実施状況) (今後の課題・方向性)
	長期休業中の学校図書館の開放・活用を図る。	夏季休業日においては、各学校の状況に応じて、開放・活用を図る。	(実施状況) ・今年度も昨年度と同様に、夏季休業期間における学校図書館の開館の有無及び開館日数並びに開館回数は、学校の実情に応じて実施した。小学校6校、中学校7校が長期休業中の学校図書館の開放・活用を行った。 ・各小・中学校では、長期休業前の重点的な貸出しが行われている。 (今後の課題・方向性) ・長期休業前の貸出を工夫して実施することで、利用率の向上と家庭での読書活動の推進を図る。	(実施状況) ・今年度も昨年度と同様に、夏季休業期間における学校図書館の開館の有無及び開館日数並びに開館回数は、学校の実情に応じて実施した。小学校6校、中学校4校が長期休業中の学校図書館の開放・活用を行った。 ・各小・中学校では、長期休業前の重点的な貸出しが行われている。 (今後の課題・方向性) ・長期休業前の貸出を工夫して実施することで、利用率の向上と家庭での読書活動の推進を図る。	(実施状況) (今後の課題・方向性)	(実施状況) (今後の課題・方向性)
教育総務課	「学校図書館図書標準」に基づき、図書館資料の整備・充実を図る。	・司書教諭、学校図書館支援員が中心となり、計画的に図書資料の整備、充実を図る。	(実施状況) ・図書資料の整備、更新、充実を計画的に行っており、令和4年4月の図書標準達成率は、小学校22校の平均が104%、中学校11校の平均が102%となっている。 (今後の課題・方向性) ・図書標準達成率は概ね100%を超えているものの、小学校6校、中学校3校が100%に満たないため、引き続き予算要求をし、計画的に図書資料の整備を図っていく。	(実施状況) ・図書資料の整備、更新、充実を計画的に行っており、令和5年4月の図書標準達成率は、小学校22校の平均が105%、中学校11校の平均が105%となっている。 (今後の課題・方向性) ・図書標準達成率は概ね100%を超えているものの、小学校7校、中学校2校が100%に満たないため、引き続き予算要求をし、計画的に図書資料の整備・更新を図っていく。	(実施状況) (今後の課題・方向性)	(実施状況) (今後の課題・方向性)
指導課	司書教諭等研修会の充実を図る。	学校図書館の充実のために、研修会を実施するとともに、研修会の内容については検討する。	(実施状況) ・司書教諭等研修会を実施(年間2回、参加人数 延70人)。第1回の研修会では、LS@スクールやTOOLi-Sの操作方法等を確認した。第2回の研修会では、読書活動の推進について、効果的なアプリケーションの紹介と使用方法についての研修を行った。また、学校図書館支援員研修会と合同で実施し、司書教諭と学校図書館支援員の連携について研修を行った。 (今後の課題・方向性) ・司書教諭と学校図書館支援員の連携の仕方については、現場からの要望も多く、研修時間の拡充を行うとともに、グループ協議などを取り入れ、情報交換・共有が図れるようにする。	(実施状況) ・司書教諭等研修会を実施(年間2回、参加人数 延70人)。第2回の研修会では、LS@スクールやTOOLi-Sの操作方法等の確認、調べ学習等における効果的なアプリケーションの紹介と使用方法についての研修を行った。また、学校図書館支援員研修会と合同で実施し、司書教諭と学校図書館支援員の連携について研修を行った。 (今後の課題・方向性) ・司書教諭と学校図書館支援員の連携の仕方等について、学校現場において課題が残った。今後、研修にグループ協議を取り入れるなど研修内容の充実を図るとともに、学校図書館支援員同士で情報交換・共有が図れるようにする。	(実施状況) (今後の課題・方向性)	(実施状況) (今後の課題・方向性)
	学校図書館支援員の研修会などの充実を図る。	・学校図書館の充実のためにこれまで同様に研修会を実施する。 ・研修会の内容については、子どもの読書活動支援センターと連携し、読書活動推進を図る。	(実施状況) ・学校図書館支援員研修会を実施(年間11回、参加人数 延283人)。上尾市図書館及び子どもの読書活動支援センターと連携し、学校図書館支援員の技能向上に関する実践的な研修(本の選書・レファレンスの仕方、ブックトークの仕方、読書マッピング作り等)を行った。 (今後の課題・方向性) ・各学校図書館支援員の実態や各校の現状に沿った研修を実施し、技能向上と効果的な取組についての共有を行う。	(実施状況) ・学校図書館支援員研修会を実施(年間11回 参加人数 延280人) ・上尾市図書館及び子どもの読書活動支援センターと連携し、学校図書館支援員の技能向上に関する実践的な研修(本の選書・レファレンスの仕方、読み聞かせの仕方、ビブリオバトルの仕方等)を行った。 (今後の課題・方向性) ・各学校図書館支援員の実態や各校の現状に沿った研修を実施し、技能向上と効果的な取組についての共有を行う。	(実施状況) (今後の課題・方向性)	(実施状況) (今後の課題・方向性)

	各小中学校の学校図書館の一層の充実を図り、読書活動を推進するため、支援員の増員に向けて検討を進める。	学校図書館支援員の増員の要望を行う。	(実施状況) ・学校図書館支援員増員の要望を行ったが、増員はされなかった。 (今後の課題・方向性) ・中学校の読書活動の推進のために、継続して増員を要望する。	(実施状況) ・学校図書館支援員の勤務時間、勤務日数の拡充の要望を行い、勤務時間が一日4時間から4時間30分に加え、年間勤務日数が194日から205日に増えた。学校図書館支援員増員の要望も行ったが、増員はされなかった。 (今後の課題・方向性) ・中学校の読書活動の推進のために、継続して増員を要望する。	(実施状況) (今後の課題・方向性)	(実施状況) (今後の課題・方向性)
子どもの読書活動支援センター	司書教諭等研修会の充実を図る。	学校図書館の充実のために、研修会を実施するとともに、研修会の内容については検討する。	(実施状況) ・司書教諭等研修会を実施できなかった。 (今後の課題・方向性) ・図書館主催研修会への司書教諭の出席が難しい状況であるため、今後は別の方法で司書教諭との連携を図ることを検討する。	(実施状況) ・司書教諭等研修会については、司書教諭の参加が難しいため、講師を招いての実施は行わないこととした。 (今後の課題・方向性) ・図書館主催研修会への司書教諭の出席が難しい状況であるため、今後、学校図書館支援員研修に司書教諭が参加する機会を設けることを検討する。	(実施状況) (今後の課題・方向性)	(実施状況) (今後の課題・方向性)
	学校図書館支援員の研修会などの充実を図る。	・学校図書館の充実のためにこれまで同様に研修会を実施する。 ・研修会の内容については、子どもの読書活動支援センターと連携し、更なる読書活動推進を図る。	(実施状況) ・学校図書館支援員研修を定期的に行っている。 (今後の課題・方向性) ・子どもの読書活動支援センターと連携し、研修内容の充実を図る。	(実施状況) ・学校図書館支援員研修を定期的に行っている。 (今後の課題・方向性) ・子どもの読書活動支援センターが学校図書館支援員へ指導を行っていることを、各学校に周知し、更なる連携強化につとめる。	(実施状況) (今後の課題・方向性)	(実施状況) (今後の課題・方向性)

(3) 読書活動の取組

主体	目標	施策	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
学校	朝の読書をはじめとする一斉読書や読み聞かせを充実する。	引き続き、全校一斉読書活動を実施する。中学校にも小学校での読み聞かせやブックトークなどを紹介し、取組を推進する。	(実施状況) ・朝読書などの一斉読書は、多くの小・中学校で実施している。 ・読み聞かせについては、教職員や学校図書館支援員、図書ボランティアを中心に読み聞かせを行っている。また、児童同士が互いに読み聞かせを行っている学校もある。 (今後の課題・方向性) ・研修会等を通じて、実践事例を共有し、効果的な取組が各校で実施できるようにする。	(実施状況) ・朝読書などの一斉読書は、多くの小・中学校で実施している。 ・読み聞かせについては、特に小学校において教職員や学校図書館支援員、図書ボランティアを中心に読み聞かせを行っている。また、児童が互いに読み聞かせを行っている学校もある。 (今後の課題・方向性) ・研修会等を通じて、実践事例を共有し、効果的な取組が各校で実施できるようにする。	(実施状況) (今後の課題・方向性)	(実施状況) (今後の課題・方向性)
	「子ども読書の日」について周知し、取組を図る。	司書教諭や学校図書館支援員を中心に児童や保護者に「子ども読書の日」を周知し、取組を図る。	(実施状況) ・多くの小・中学校でポスターの掲示、読み聞かせ、図書委員会による啓発活動など、工夫した取組が行われている。 (今後の課題・方向性) ・今後も継続し、読書活動の推進を図る。	(実施状況) ・多くの小・中学校でポスターの掲示、読み聞かせ、図書委員会による啓発活動など、工夫した取組が行われている。 (今後の課題・方向性) ・今後も継続し、読書活動の推進を図る。	(実施状況) (今後の課題・方向性)	(実施状況) (今後の課題・方向性)
	学校応援団・ボランティアの活用を図る。	各学校の状況に応じて、学校応援団・ボランティアの活用を図る。	(実施状況) ・図書ボランティアの協力を得て、読み聞かせや学校図書館の環境整備等を行った。 (今後の課題・方向性) ・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施できない学校もあった。研修会等を通じて、感染症対策についての今後の動向を注視しながら、学校応援団・ボランティアの活用を図るための取組を共有していく。	(実施状況) ・図書ボランティアの協力を得て、読み聞かせや学校図書館の環境整備等を行った。 (今後の課題・方向性) ・研修会等を通じて、学校応援団・図書ボランティアの活用を図るための取組を共有していく。	(実施状況) (今後の課題・方向性)	(実施状況) (今後の課題・方向性)

(4) 「あっぴいぶっくるセット本」と「団体貸出」の活用

主体	目標	施策	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
学校	・図書館と協力して、市図書館所蔵の読み物セットを貸出する 「あっぴいぶっくるセット本」事業を行う。 ・図書館の団体貸出を活用する。	事業の円滑な運用を目指す。	(実施状況) ・「あっぴいぶっくるセット本」の活用を継続して行うことができた。 (今後の課題・方向性) ・今後も継続して、事業の円滑な運用を促す。	(実施状況) ・「あっぴいぶっくるセット本」の活用を継続して行うことができた。 (今後の課題・方向性) ・今後も継続して、事業の円滑な運用を促す。	(実施状況) (今後の課題・方向性)	(実施状況) (今後の課題・方向性)
子ども支援読書活動	・市内小・中学校と協力して、市図書館所蔵の読み物セットを貸出する「あっぴいぶっくるセット本」事業を行う。 ・学校の要望に応じ団体貸出を行う。	事業の円滑な運用を目指す。	(実施状況) ・令和4年度あっぴいぶっくるセット本の活用 小学校 88回 7,920冊 中学校 44回 1,320冊 合計132回 9,240冊 ・令和4年度えほんあっぴいぶっくるセット本の活用 幼稚園 65回 1,950冊 ・団体貸出の活用 12校 22件 447冊 (今後の課題・方向性) ・引き続き事業を行うとともに、事業周知につとめる。	(実施状況) ・令和5年度あっぴいぶっくるセット本の活用 小学校 88回 7,920冊 中学校 44回 1,320冊 合計132回 9,240冊 ・令和5年度えほんあっぴいぶっくるセット本の活用 保育所 65回 1,950冊 ・団体貸出の活用 12校 22件 447冊 (今後の課題・方向性) ・引き続き事業を行うとともに、事業周知につとめる。	(実施状況) (今後の課題・方向性)	(実施状況) (今後の課題・方向性)

読書パスポート・家庭

主体	目標	施策	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
子ども支援読書活動	「読書パスポート」「えほんのきろく」を家庭で活用し、保護者と子供で本を親しむ。 「えほんのきろく」を活用し、幼い時期から読書に親しむ習慣をつける。	活用方法について、保護者に理解してもらい、家庭でも「読書パスポート」「えほんのきろく」を活用し、読書を楽しむ。	(実施状況) ・保護者参観日に「読書パスポート配布おはなし会」を開催した学校があった。 (今後の課題・方向性) ・引き続き、保護者への周知につとめる。	(実施状況) ・保護者参観日に「読書パスポート配布おはなし会」を開催した学校があった。 (今後の課題・方向性) ・引き続き、保護者への周知につとめる。	(実施状況) (今後の課題・方向性)	(実施状況) (今後の課題・方向性)

読書パスポート・地域

主体	目標	施策	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
子どもの読書活動支援センター	・「読書パスポート」「えほんのきろく」を地域で活用し、上尾の読書推進につとめ「読み聞かせのまちあげお」をつくる。 ・「えほんのきろく」を活用し、幼い時期から読書に親しむ習慣をつける。	おはなし会やイベント等を用意し、「読書パスポート」の中の「宝島スタンプラリー」にスタンプを集める楽しみを作る。	(実施状況) ・新型コロナウイルス感染症拡大防止に留意した事業を開催し、「読書パスポート」「えほんのきろく」にスタンプを押した。 <事業名> ・子供イベント「工作 本のしおりと消しゴムのスリーブを作ろう」参加人数 子供12人、大人4人 ・子供イベント 図書館見学と「ぬいぐるみおとまり会～ぬいぐるみが図書館の仕事をお手伝い～」参加人数 子供10人 ・講座「子育てにわらべうたを」参加人数 子供3人、大人10人 ・「こわいおはなし会」参加人数 子供13人、大人7人 ・原市放課後子供教室「レオ・レオニになって絵を描こう！」参加人数 子供28人 ・図書館まつり「教科書から広がる図書館まつり～ごんぎつね～」参加人数 子供20人 ・図書館まつり「教科書から広がる図書館まつり～せんねんまんねん」参加人数 子供17人 ・「えほんのじかん」「おはなし会」参加人数 子供774人 (今後の課題・方向性) ・新しい生活様式に配慮した事業を実施し、スタンプを押す。	(実施状況) ・おはなし会、子どもイベントを開催し、「読書パスポート」「えほんのきろく」にスタンプを押した。 <事業名> ・子供イベント～冬～「ポップアップクリスマスカードをつくろう」参加人数 子供12人、 ・子供イベント 「ぬいぐるみおとまり会～ぬいぐるみが図書館の仕事をお手伝い～」参加人数 子供10人 ・「こわいおはなし会」参加人数 子供13人、大人7人 ・原市放課後子供教室 絵本の読み聞かせ 参加人数 子供30人 ・図書館まつり上尾市市制施行65周年事業「知って納得！下水道～水はどこからきてどこへ行くのかな？～」【人数 子供16人 大人7人 ・「えほんのじかん」「おはなし会」参加人数 子供774人 (今後の課題・方向性) ・魅力的な事業を実施し、スタンプを押す。	(実施状況) (今後の課題・方向性)	(実施状況) (今後の課題・方向性)

	「読書パスポート」「えほんのきろく」を地域で活用し、上尾の読書推進につとめ「読み聞かせのまちあげお」をつくる。	図書館、児童館、児童文庫、青少年育成団体などに活用場を設ける。	(実施状況) ・コロナ禍のため、おはなし会の開催が難しかったが、開催の折は活用してもらっている。 (今後の課題・方向性) ・各種団体と連携し、さらなる活用につとめる。	(実施状況) ・児童館、児童文庫のおはなし会開催の折は活用してもらっている。 (今後の課題・方向性) ・各種団体と連携し、さらなる活用につとめる。	(実施状況) (今後の課題・方向性)	(実施状況) (今後の課題・方向性)
読み聞かせボランティア	・「読書パスポート」「えほんのきろく」を地域で活用し、上尾の読書推進につとめ「読み聞かせのまちあげお」をつくる。 ・「えほんのきろく」を活用し、幼い時期から読書に親しむ習慣をつける。	おはなし会やイベント等を用意し、「読書パスポート」の中の「宝島スタンプラリー」にスタンプを集める楽しみを作る。	(実施状況) ・コロナ禍のため、おはなし会の開催が難しかったが、開催の折は活用している。 (今後の課題・方向性) ・図書館、子どもの読書活動支援センターと連携し、さらなる活用につとめる。	(実施状況) ・おはなし会開催の折は活用している。 (今後の課題・方向性) ・図書館、子どもの読書活動支援センターと連携し、さらなる活用につとめる。	(実施状況) (今後の課題・方向性)	(実施状況) (今後の課題・方向性)
	「読書パスポート」「えほんのきろく」を地域で活用し、上尾の読書推進につとめ「読み聞かせのまちあげお」をつくる。	活用方法について、地域へ周知する。	(実施状況) ・児童文庫のホームページでも、活用を呼びかけている。 (今後の課題・方向性) ・引き続き、周知につとめる。	(実施状況) ・児童文庫のホームページでも、活用を呼びかけている。 (今後の課題・方向性) ・引き続き、周知につとめる。	(実施状況) (今後の課題・方向性)	(実施状況) (今後の課題・方向性)
青少年課	「読書パスポート」「えほんのきろく」を地域で活用し、上尾の読書推進につとめ「読み聞かせのまちあげお」をつくる。	図書館、児童館、児童文庫、青少年育成団体などに活用場を設ける。	(実施状況) ・青少年育成団体「上尾市青少年育成推進員協議会」の活動の一環として、児童館で大型紙芝居も使用したおはなし会を開催した。 (今後の課題・方向性) ・引き続き、「上尾市青少年育成推進員協議会」によるおはなし会を実施する。	(実施状況) 青少年育成団体「上尾市青少年育成推進員協議会」の活動の一環として、市内の児童館や小学校で大型紙芝居を使用したおはなし会を開催した。 (今後の課題・方向性) ・引き続き、「上尾市青少年育成推進員協議会」によるおはなし会を実施する。	(実施状況) (今後の課題・方向性)	(実施状況) (今後の課題・方向性)
児童文庫	・「読書パスポート」「えほんのきろく」を地域で活用し、上尾の読書推進につとめ「読み聞かせのまちあげお」をつくる。 ・「えほんのきろく」を活用し、幼い時期から読書に親しむ習慣をつける。	おはなし会やイベント等を用意し、「読書パスポート」の中の「宝島スタンプラリー」にスタンプを集める楽しみを作る。	(実施状況) ○おひさま文庫 週2回開館、出前文庫開催 ・小学校への読み聞かせ 上平、上平北、原市、芝川 ・上平北小まちたんけん、子ども夢未来フェスティバル参加など ○シラコバト児童文庫 週4回開館 ・子どもの数の減少。イベントやおはなし会は行わなかった。 ○富士見団地自治会児童図書 毎月第1・3土曜日開館 ・読書への啓蒙 (今後の課題・方向性) ・新型コロナウイルス感染症防止対策をしながら、児童文庫活動を行う。	(実施状況) ○おひさま文庫 週2回開館、出前文庫開催 ・小学校への読み聞かせ 上平、上平北、原市、芝川 ・上平北小まちたんけん、子ども夢未来フェスティバル参加など ○シラコバト児童文庫 週4回開館 ・イベントやおはなし会は行わなかった。 ○富士見団地自治会児童図書 毎月第1・3土曜日開館 ・読書への啓蒙 (今後の課題・方向性) ・引き続き、児童文庫活動を行う。	(実施状況) (今後の課題・方向性)	(実施状況) (今後の課題・方向性)
	「読書パスポート」「えほんのきろく」を地域で活用し、上尾の読書推進につとめ「読み聞かせのまちあげお」をつくる。	図書館、児童館、児童文庫、青少年育成団体などに活用場を設ける。	(実施状況) おひさま文庫 ・図書館まつりにて人形劇「カスパーシアター」、おはなし会 (今後の課題・方向性) ・新型コロナウイルス感染症防止対策をしながら、活動を行う。	(実施状況) おひさま文庫 ・図書館まつりにて人形劇「カスパーシアター」、おはなし会 (今後の課題・方向性) ・引き続き、活動を行う。	(実施状況) (今後の課題・方向性)	(実施状況) (今後の課題・方向性)

読書パスポート・学校

主体	目標	施策	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
学校	・「読書パスポート」を学校で活用し、学校での読書活動を活発化させる。 ・「読書パスポート」をとおして学校と図書館の連携を強化する。	図書館、学校、学校図書館支援員、読み聞かせボランティアが連携して、「読書パスポート」配布、おはなし会を市内全小学校で開催し、PRにつとめる。	(実施状況) ・小学校では、1学期中に小学校1年生に対し、学校探検や図書室利用のオリエンテーションを実施するとともに、市内全小学校1年生に読書パスポートの配布が行われた。 (今後の課題・方向性) ・今後も継続して事業の円滑な運用を促す。	(実施状況) ・小学校では、小学校1年生に対して1学期中に学校探検や図書室利用のオリエンテーションを実施するとともに、市内全小学校1年生に読書パスポートの配布が行われた。中学校においても、多くの学校で1年生に対して図書室利用のオリエンテーションを行った。 (今後の課題・方向性) ・今後も継続して事業の円滑な運用を促す。	(実施状況) (今後の課題・方向性)	(実施状況) (今後の課題・方向性)
		子どもの読書活動支援センターや読み聞かせボランティアによる学校への出張おはなし会の開催	(実施状況) ・小学校において、学校図書館支援員や図書ボランティアを中心とした読み聞かせが行われている。なお、子どもの読書活動支援センターや読み聞かせボランティアによる学校への出張おはなし会の開催については、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から実施を見送る学校が多かった。 (今後の課題・方向性) ・新たな連携の仕方を模索しながら、今後も継続して事業の円滑な運用を促す。	(実施状況) ・小学校において、学校図書館支援員や図書ボランティアを中心とした読み聞かせが行われている。 (今後の課題・方向性) ・中学校での読み聞かせなど、新たな連携の仕方を模索しながら、今後も継続して事業の円滑な運用を促す。	(実施状況) (今後の課題・方向性)	(実施状況) (今後の課題・方向性)
		「読書パスポートコンクール」へ参加する。	(実施状況) ・「読書パスポートコンクール」については各小学校に周知され、市内小学校22校で取組が行われた。各小学校から推薦された優秀な作品が表彰された。 (今後の課題・方向性) ・今後も継続して事業の円滑な運用を促す。	(実施状況) ・「読書パスポートコンクール」については各小学校に周知され、市内小学校22校で取組が行われた。各小学校から推薦された優秀な作品が表彰された。 (今後の課題・方向性) ・今後も継続して事業の円滑な運用を促す。	(実施状況) (今後の課題・方向性)	(実施状況) (今後の課題・方向性)
読み聞かせボランティア	・「読書パスポート」を学校で活用し、学校での読書活動を活発化させる。 ・「読書パスポート」をとおして学校と図書館の連携を強化する。	図書館、学校、学校図書館支援員、読み聞かせボランティアが連携して、「読書パスポート」配布おはなし会を市内全小学校で開催し、PRにつとめる。	(実施状況) ・希望した学校に読み聞かせボランティアが出向いた。 (今後の課題・方向性) ・配布おはなし会再開の折は、図書館に協力しPRにつとめる。	(実施状況) ・希望した学校に読み聞かせボランティアが出向いた。 (今後の課題・方向性) ・引き続き配布おはなし会では、図書館に協力しPRにつとめる。	(実施状況) (今後の課題・方向性)	(実施状況) (今後の課題・方向性)
		子どもの読書活動支援センターや読み聞かせボランティアによる学校への出張おはなし会の開催	(実施状況) ・小学校において、学校図書館支援員や図書ボランティアを中心とした読み聞かせが行われた。 (今後の課題・方向性) ・求めに応じて、出張おはなし会を開催する。	(実施状況) ・小学校において、学校図書館支援員や図書ボランティアを中心とした読み聞かせが行われた。 ・中央小学校1年生を対象とした (今後の課題・方向性) ・求めに応じて、出張おはなし会を開催する。	(実施状況) (今後の課題・方向性)	(実施状況) (今後の課題・方向性)
子どもの読書活動支援センター	・「読書パスポート」を学校で活用し、学校での読書活動を活発化させる。 ・「読書パスポート」をとおして学校と図書館の連携を強化する。	図書館、学校、学校図書館支援員、読み聞かせボランティアが連携して、「読書パスポート」配布おはなし会を市内全小学校で開催し、PRにつとめる。	(実施状況) ・コロナ禍ではあったが、図書館職員による説明を希望した17校については、直接学校に出向き「読書パスポート」配布おはなし会を開催することができた。 ・説明を希望しなかった5校については、「読書パスポートの使い方」動画を視聴するなどした後、学校図書館支援員によるおはなし会を開催した。 (今後の課題・方向性) ・今後も新しい生活様式に留意した配布方法について検討し、より効果的なPRにつとめる。	(実施状況) ・図書館職員による説明を希望した20校については、直接学校に出向き「読書パスポート」配布おはなし会を開催することができた。 ・説明を希望しなかった2校については、「読書パスポートの使い方」動画を視聴するなどした後、学校図書館支援員によるおはなし会を開催した。 (今後の課題・方向性) ・今後も効果的なPRにつとめる。	(実施状況) (今後の課題・方向性)	(実施状況) (今後の課題・方向性)
		子どもの読書活動支援センターや読み聞かせボランティアによる学校への出張おはなし会の開催	(実施状況) ・子どもの読書活動支援センター出張 中央小学校 4月28日 参加者 100人 (今後の課題・方向性) ・求めに応じて、出張おはなし会を開催する。	(実施状況) ・子どもの読書活動支援センター出張 中央小学校 4月28日 参加者 100人 (今後の課題・方向性) ・求めに応じて、出張おはなし会を開催する。	(実施状況) (今後の課題・方向性)	(実施状況) (今後の課題・方向性)

第2部 推進のための具体的な取組

第4章 子供が読書活動に関する啓発と情報提供の充実

啓発と情報提供の充実

(1) 「子ども読書の日」の取組

主体	目標	施策	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
図書館活動・子ども支援センターの読書	子供の読書活動についての関心と理解を深め、子供が積極的に読書活動を行う意欲を高める。	「子ども読書の日」を中心に図書館、支援センターが子供に読書のきっかけを作ったり、子供の読書活動を推進させるイベントを行う。	(実施状況) ・令和4年度事業 ※こどもの読書週間(4月23日～5月12日)期間中事業 図書館「本de謎を解け」 令和4年4月19日～5月8日 応募者 29人 (今後の課題・方向性) ・引き続き、実施につとめる。	(実施状況) ・令和5年度事業 ※こどもの読書週間(4月23日～5月12日)期間中事業 図書館「本de謎を解け」 令和5年4月18日～5月7日 応募者 38人 子どもの読書活動支援センター 「かんちょうさんえほんよんで」 4月23日(日) 参加人数 大人13人・子供24人 (今後の課題・方向性) ・引き続き、実施につとめる。	(実施状況) (今後の課題・方向性)	(実施状況) (今後の課題・方向性)

(2) 読みたい本を見つける機会を増やす取組

主体	目標	施策	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
図書館活動・子ども支援センターの読書	子供と本を結び付けるため図書館が薦めする図書情報を発信する。	・対象年齢やイベントに応じたブックリストを作成する。 ・現在のブックリストの内容を見直したり新たな資料を加えたり内容を更新する。	(実施状況) ・ブックスタート配布時のブックリスト 1,473人に配布 (今後の課題・方向性) ・ロビーのラック等に設置するほか、イベントや事業開催時に配布するなどして、有効な発信につとめる。	(実施状況) ・ブックスタート配布時のブックリスト 1,422人に配布 (今後の課題・方向性) ・ロビーのラック等に設置するほか、イベントや事業開催時に配布するなどして、有効な発信につとめる。	(実施状況) (今後の課題・方向性)	(実施状況) (今後の課題・方向性)

(3) 市広報誌 広報あげお

主体	目標	施策	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
子ども支援センターの読書活動	「図書館へのようこそ」のページの中でさまざまな情報を発信することで、図書館を中心に展開される活動を周知する。	「子ども読書活動支援センター あっぴいぶっくる」のコーナーでは、特に子供対象のイベントやボランティア活動情報を掲載し、子供を取り巻くさまざまな読書活動の状況を市民が把握しやすくする。	(実施状況) ・年12回掲載 (今後の課題・方向性) ・引き続き、情報発信を行う。	(実施状況) ・年12回掲載 (今後の課題・方向性) ・引き続き、情報発信を行う。	(実施状況) (今後の課題・方向性)	(実施状況) (今後の課題・方向性)

(4) 市民に身近な情報の収集や図書館に関する情報を発信

主体	目標	施策	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
子どもの読書活動支援センター	保護者や子供の視点に立った図書館ホームページの充実	子供の読書支援についての情報を発信する。	(実施状況) ・図書館ホームページに「子どもの読書支援」のバナーを設け、「読書パスポート」情報や図書館の子供イベントと子どもの読書活動支援センターの事業をまとめて、利用者に見やすくした。 (今後の課題・方向性) ・引き続き、情報発信につとめる。	(実施状況) ・図書館ホームページに「読書パスポート」情報や図書館の子供イベントと子どもの読書活動支援センターの事業をまとめて掲載するとともに、「読み聞かせのまち あげお 上尾市図書館」フェイスブックで活動内容を報告した。 (今後の課題・方向性) ・引き続き、情報発信につとめる。	(実施状況) (今後の課題・方向性)	(実施状況) (今後の課題・方向性)
	「読み聞かせのまち あげお 上尾市図書館」フェイスブックの運用	身近な地域の情報収集に努め、より多くの情報を発信する。	(実施状況) ・年間27回掲載 (今後の課題・方向性) ・図書館や子どもの読書活動支援センターの事業内容を掲載するとともに、読み聞かせボランティアの活動等についても発信する。	(実施状況) ・年間37回掲載 (今後の課題・方向性) ・図書館や子どもの読書活動支援センターの事業内容を掲載するとともに、読み聞かせボランティアの活動等についても発信する。	(実施状況) (今後の課題・方向性)	(実施状況) (今後の課題・方向性)
	「子どもの読書活動支援センター」ツイッターの運用	支援センターの講座などを通し、魅力ある情報を親しみやすい文体で提供する。	(実施状況) ・「誰かに伝えてみませんか？～家族・友だちへ手紙で伝えよう私の読書～」中学生の手紙をツイッターに掲載 参加人数27人 (今後の課題・方向性) ・図書館や子どもの読書活動支援センターの事業内容を掲載するとともに、上尾の子供の読書活動の状況についても発信していくことにつとめる。	(実施状況) ・子どもの読書活動支援センターの主催の講座情報を発信している。 (今後の課題・方向性) ・図書館や子どもの読書活動支援センターの事業内容を掲載するとともに、上尾の子供の読書活動の状況についても発信していくことにつとめる。	(実施状況) (今後の課題・方向性)	(実施状況) (今後の課題・方向性)